

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

令和 2年 12月 15日

計画の名称	白井市下水道における浸水対策・改築更新の推進 (防災・安全) (重点計画)								重点計画の該当	○									
計画の期間	令和3年度～令和7年度 (5年間)								交付対象	白井市									
計画の目標	下水道施設の整備と適正な維持管理を進めることにより、安全で快適な生活環境を確保します。																		
計画の成果目標 (定量的指標)	①下水道による都市浸水対策達成率を29.92%(524.2ha) (R3)から30.77%(538.9ha) (R7)に増加させる。																		
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値		備考								
									当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5未)	最終目標値 (R7未)								
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積 (ha) / 浸水対策を実施すべき面積 (ha)									29.92% (524.2ha)	30.23% (529.6ha)	30.77% (538.9ha)								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	788百万円	A	755百万円	B	0百万円	C	33百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	4.2%							
交付対象事業																			
A1 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	下水道種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考
											R3	R4	R5	R6	R7				
A07-001	下水道	一般	白井市	直接	—	雨水	新設	神崎20号雨水幹線・30号雨水枝線整備 (浸水対策)	□700～□2500×L=780m	白井市						755			
											合計	755							
B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	下水道種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考
											R3	R4	R5	R6	R7				
											合計	0							
C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	下水道種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
											R3	R4	R5	R6	R7				
C07-001	下水道	一般	白井市	直接	—	雨水	新設	内水ハザードマップ作成 (浸水対策)	内水ハザードマップ作成業務						33				
番号 一体的に実施することにより期待される効果													備考						
											合計								
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	下水道種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
											R3	R4	R5	R6	R7				
なし											合計								
その他関連する事業																			
計画等の名称	白井市下水道における浸水対策・改築更新の推進 (防災・安全)																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	下水道種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
											R3	R4	R5	R6	R7				

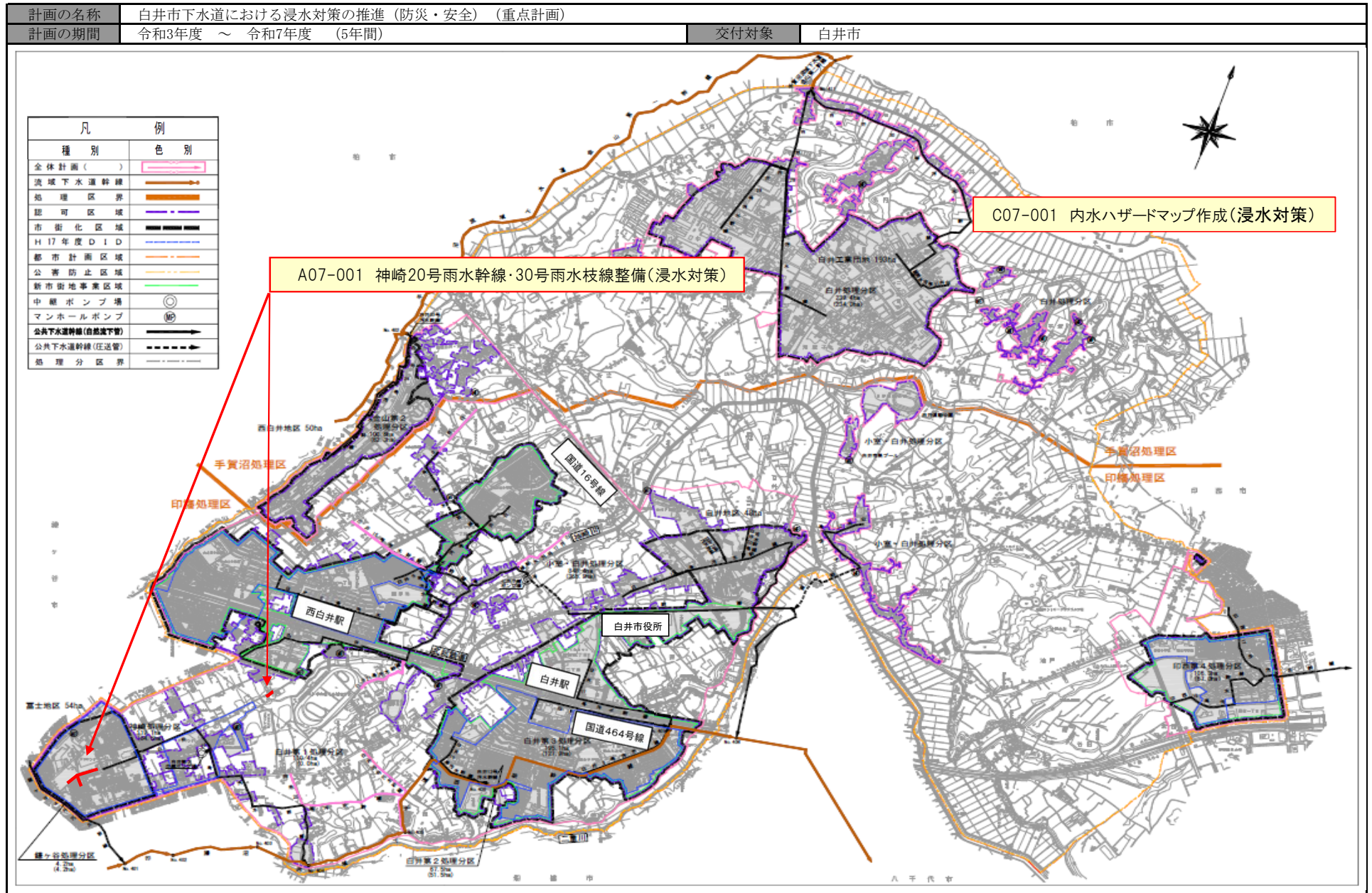
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R3	R4	R5	R6	R7
配分額 (a)	36.40	44.00			
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	36.40				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	26.156				
翌年 度繰 越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	10.244				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	28%				
未契約繰越+不用率が10%を超えて いる場合その理由	請負差金				

- ※ 令和3年度以降の各年度の決算額を記載。
- ※ 令和4年度は、決算額が確定でき次第記載。

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)



社会資本整備総合交付金チェックシート

(社会資本整備総合交付金 下水道事業)

計画名称：白井市下水道における浸水対策・改築更新の推進(防災・安全)(重点計画)

事業主体：白井市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 上位計画との整合性	○
流域別下水道整備計画や下水道認可計画、市の総合計画と整合がはかれている。	
2) 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性。)	○
全県汚水適正処理構想と整合している。	
3) 緊急性を考慮した計画	○
処理機能の維持のための優先順位を考慮した計画となっている。	
4) 維持管理の課題への対応	○
経費の節減、効率的な管理、機能向上等の維持管理への対応が取られている。	
II. 整備計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の適合性	○
事業計画認可と整合している。	
2) 定量的指標の明瞭性	○
数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	
3) 目標と事業内容の整合性	○
目標を達成するための事業規模を計画している。	
4) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
十分な事業効果が得られ、生活環境が改善する。	
III. 整備計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境	○
事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性。	
市議会等での整備要望があり、都市計画決定している。	
2) 地元の機運	○
住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性。	